

ごあいさつ

日本針穴写真協会（JPPS）の会員展『針穴写真展2017』を開催いたします。

日本針穴写真協会は、2004年の設立当初より全国に針穴写真の魅力を紹介し、おひとりでも多くの方に針穴写真の素晴らしさを体験していただくことを目的に、ワークショップ、撮影会、例会、会員展などの活動を行っています。

なかでも、毎年夏に開催される会員展は、普段なかなか会うことのできない会員同士の貴重な交流の場であると同時に、会員以外の方々にも私たちの日頃の成果を広く知っていただける最良の機会となっています。

針穴写真の魅力はカメラを簡単に手作りできることから、自由な発想で作った自分だけのカメラを使い、レンズで撮影された写真とはひと味もふた味も異なる映像を楽しめることにあります。会員の作品を一堂に展示することによって、針穴写真による幅広い表現の可能性を感じていただけることと思います。

私たちはフィルムや印画紙が希少なものとなったデジタル全盛の映像時代においても、カメラ作りからプリントまでの課程の一つ一つに手間暇をかけながらようやくできあがる針穴写真を慈しんできました。協会設立から十数年の歳月を経た今、会員それぞれの個性が際立つ作品と出会えることは会員展の大きな喜びです。

今年はそのような作品制作に対するささやかなねぎらいと今後の励みの一助となるよう、新たな試みとして会長賞を設けることになりました。出展作品の中からとくに優れた作品3点を会員展初日に選んで表彰いたします。

ご来場くださった皆さまには、会場でゆっくりとご鑑賞いただき、針穴写真の楽しさを私たちと一緒に味わっていただければ幸いです。本日は暑い中、会場に足をお運びいただきまして誠にありがとうございました。

2017年8月

日本針穴写真協会
会長 田所美恵子